記者発表資料

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会
平成２３年　２月　４日

平成22年度
橋梁技術講演会 及び
高校生「橋梁模型」作品発表会審査会 （見学参加自由）
～来場者の投票により優秀賞を決定！～

高校生が作成した「橋梁模型」を会場で投票していただき、最終審査後に各賞を発表のうえ、表彰式を行います。
また、審査会と同時開催で橋に関するテーマによる特別講演を行います。

日 時　平成２３年　２月２３日（水）11:00 から一般公開
場 所　せんだいメディアテーク１階オープンスクエア
（仙台市青葉区春日町 2-1）

【高校生「橋梁模型」作品発表会審査会】

今年度に応募のあった、東北６県の高等学校２０校４５作品の中から、一次審査を通過した１０作品について来場者から投票していただき、投票により得られた得点を一次審査結果に加算し、その場で各賞を決定します。

・開会式　１３：００～
・表彰式　１５：３５～

【橋梁技術講演会】

特別講演①　…　「本四架橋に携わって」
１３：３０～　(財)海洋架橋･橋梁調査会
常務理事　加島 聰 氏

特別講演②　…　「橋のしごと ～一緒に橋を造ってみませんか～」
１４：４０～　(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会
本部 技術次長　森下 重和 氏

主　　催　高校生「橋梁模型」作品発表会 実行委員会
構成団体　(社)日本橋梁建設協会　東北事務所
(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会 東北支部
(社)東北建設協会
(財)海洋架橋・橋梁調査会　東北支部
(社)建設コンサルタンツ協会　東北支部
東北地方整備局 東北技術事務所

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会事務局
事務局　伊藤、佐藤
住所　多賀城市桜木 3-6-1　東北地方整備局 東北技術事務所内
電話　022-365-8047　FAX 022-365-5938

平成２２年度

橋梁技術講演会及び高校生「橋梁模型」作品発表会審査会

～来場者の投票により優秀賞を決定！～

参加自由
入場無料

2011年2月23日(水)

午前11時～午後4時20分(開場午前11時)

場所:せんだいメディアテーク(1階ｵｰﾌﾟﾝｽｸｴｱ)

‖審査会プログラム

※プログラムが変更される場合があります。

11:00～　**開場・公開審査開始**

13:00～　**開会挨拶**

13:30～　**特別講演①**

「本四架橋に携わって」
(財)海洋架橋･橋梁調査会
常務理事　加島 聰 氏

14:30　**投票締切**

14:40～　**特別講演②**

「橋のしごと」
- 一緒に橋を造ってみませんか -
(社)ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ･ｺﾝｸﾘｰﾄ建設業協会
本部 技術次長　森下　重和 氏

15:35～　**表彰式（作品講評）**

16:20　**閉会**

審査会について

東北6県の高等学校20校から応募のあった45作品の中から、一次審査を通過した10作品について、**来場者のみなさまから投票**いただき、そこで得られた得点と一次審査結果を加算して、受賞作品を決定します。

■会場アクセス



仙台市青葉区春日町2－1
TEL022-713-3171
地下鉄:勾当台公園駅下車。「公園2」出口から徒歩6分。
バ　ス:メディアテーク前下車。

主催　高校生「橋梁模型」作品発表会実行委員会
(構成団体)
(社)日本橋梁建設協会 東北事務所
(社)プレストレスト･コンクリート建設業協会 東北支部
(社)東北建設協会
(財)海洋架橋･橋梁調査会 東北支部
(社)建設コンサルタンツ協会 東北支部
東北地方整備局 東北技術事務所

平成22年度　高校生「橋梁模型」作品発表会事務局
多賀城市桜木三丁目6－1
東北地方整備局 東北技術事務所内
伊藤、島村、佐藤
TEL022-365-8047　FAX022-365-5938
e-mail:tougi@thr.mlit.go.jp

高校生「橋梁模型」作品発表会　とは

高校生「橋梁模型」作品発表会は平成15年から開催しています。スタート当初は、宮城県内の土木系高校のみを対象とするもので、参加数も6校・9作品を数えるのみでしたが、翌年度からは対象地域を東北6県に拡大し、以降毎年開催を続け今年で9回目を迎えます。

応募校・応募数ともに拡大する傾向を見せるとともに、応募いただく作品自体も年を追う毎に、より精密かつ想像力豊かなものとなり、審査も年々難しくなってきています。

今回の作品発表会には、20校45作品の応募がありました。事前に一次審査により決定された10作品について、「せんだいメディアテーク」において公開審査会を行い、一般投票による最終審査を行います。

昨今は、土木を学ぶ生徒や、学科そのものも減少を続け、若手技術者の人材育成と技術継承が危ぶまれています。こうした危機的状況の中、高校生「橋梁模型」作品発表会では、模型づくりを通じて橋の種類や構造に関する知識を深め、ものづくりの楽しさを体験してもらうことを目的に開催しています。

応募資格　東北6県の高校で土木を学ぶ生徒（個人・グループを問わず）

作品の課題　橋梁の種類・形式は自由

①国内外を問わず、実在する橋・過去に存在した橋の模型

②実際にはない形式・構造の橋、夢のある橋

※構造計算などの裏付けは必要ありません。

ただし、提出・移動・返却時の車や人での運搬の際に、破損・損傷しない強度が求められます。

作品の大きさ　◎長　さ：1．5m以下

◎平面積：0．5㎡以下（土台含む）

◎高　さ：1．0m以下

◎重　さ：25kg以下

※上記を超える場合、審査の対象から除外。

材料・製作　材料は応募者が準備。使用材料の制限は無し。接着剤や釘・ネジ等の使用、着色や素材の風合いを生かす加工なども自由。



H21年度　最優秀賞　「鶴の舞橋」
山形県立寒河江工業高等学校　土木科３年
安孫子勇生　櫻井達也　三浦悠希



昨年度公開審査会の様子

過去の受賞作品（最優秀賞、優秀賞、アイデア賞、デザイン賞）

平成２１年度

最優秀賞



作品名　鶴の舞橋
山形県立寒河江工業高等学校　土木科

優秀賞



作品名　錦帯橋
山形県立長井工業高等学校

優秀賞



作品名　かずら橋
仙台市立仙台工業高等学校　土木科

アイデア賞



作品名　カラスアーチ橋
福島県立福島明成高等学校

デザイン賞



作品名　渡月橋
宮城県上沼高等学校　農業技術科

平成２０年度

最優秀賞



作品名　ポン・デュ・ガール
福島県立相馬農業高等学校
環境緑地科

優秀賞



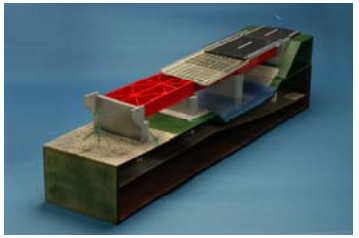
作品名　ウイリアムズバーグ橋
山形県立長井工業高等学校
環境システム科

優秀賞



作品名　南河内橋
宮城県上沼高等学校
農業土木科　土木類型

アイデア賞



作品名　３径間連続複合橋　構造模型
青森県立柏木農業高等学校
環境緑地科・土木コース

デザイン賞



作品名　豊田大橋
青森県立弘前工業高等学校　土木科

平成１９年度

最優秀賞



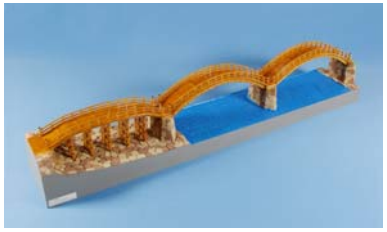
作品名　セントルイス・イーズ橋
山形県立長井工業高等学校
環境システム科

優秀賞



作品名　ガール橋
福島県立相馬農業高等学校
環境緑地科

優秀賞



作品名　錦帯橋
宮城県小牛田農林高等学校
環境緑地科・土木コース

アイデア賞



作品名　夜にたたずむ勝関橋
福島県立平工業高等学校
土木科

デザイン賞



作品名　雪国橋
秋田県立秋田工業高等学校
土木科